



『優しさをもって』

上齋原学園は、同じ敷地の中に幼稚園・小学校・中学校がある県下でもめずらしい学校です。そこで学習する幼・小・中の子どもたちは、常にお互いが関わり合いながら生活しており、優しさにあふれています。

例えば、運動会の応援合戦では、中学生が中心になって小学生や園児にセリフや振り付けを教えていきます。小学生は、「今年はどんな応援なんだろう」と中学生の考える応援を楽しむにしているようです。中学生が、ゆっくりと丁寧に指導しなければ、小学生も園児もなかなか動いてくれません。小学生や園児は、そこに中学生の優しさを感じとっています。

小学校の収穫祭では、1・4年生が育てたさつまいもと、5・6年生が育てたもち米の収穫を祝って大鍋に芋煮汁を作ったり、餅つきをしたり、秋の自然をたくさん使ってみこしを作りました。今年も、園児も餅つきを見学したり、みこしと一緒に作りましたが、みこしを作る場面で

は、小学生も小さな先生になって、「こうやったらいいよ」「この葉っぱを貼ったら」と園児に声かけをしながら作業をしていました。出来上がったみこしは、幼稚園や中学校まで練り歩きました。みこし作りでは、小学生が園児に優しく教えてあげています。その小学生は、以前に中学生から学んだことを下級生に伝えているのです。

幼稚園では、毎年「お店屋さんごっこ」をします。お店は園児が開き、小学生がお客として買い物に来ます。園児は、自分たちが作った品物をほめてもらい、笑顔いっぱいになります。

上齋原学園の子どもたちは、異年齢集団でかわり合う中で成長していきます。そして、自分がしてもらった『優しさ』を、今度は下級生に伝えていきます。これが上齋原の子の優しさの源になっているのでしょう。いつまでも優しい子でいてほしいと願っています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原小学校 原 章子

のびのびひろば

おいしい! 楽しい!! クッキング

ケーキをつくったよ♡

市販のミニロールケーキを、ホイップクリームとカラースプレーで飾り付けました。



クリームたっぷり♪

おやつはモダン焼き☆

ゆっくり ゆっくり...



いつもは給食の先生が作っている焼そばを一工夫して、モダン焼きにしました。

小さい組に配達中

はいどーぞ♡



2期保育の大イベント（運動会と発表会）を、みんなで力を合わせてやり遂げ、また一回り大きくなった年長組の子ども達。

12月の誕生会では、小さい友達に喜んでもらおうと、お祝いにケーキとモダン焼きを作って、もてなしました。

どちらも簡単でおいしく、大好評。「また、したい。」「今度はなにがええかなあ」と、次の活動に意欲満々の子ども達でした。



あじつけたのしいな♡

おおきなかぶ



A・トルストイ/再話
内田莉莎子/訳

小学1年生の教科書に掲載されている「おおきなかぶ」ですが、保育園の赤ちゃんでも「うんとこしょ、どっこいしょ」のくり返しのできる絵本です。

これからの寒い季節、ご家庭でもこの絵本のストーリーの続きに、親子でクッキングをお勧めします。

包丁持って「トン・トン・トン」 あったかシチューのできあがり! 心も体もホッカホカ!! 子ども達はおもてなしが大好きです。

(鶴喜保育園)